

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

評価区分 A:目標や計画を上回る成果があったもの B:目標や計画どおりの成果があったもの C:目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

7月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4~7月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B	オリンパスホール八王子個人情報保護規定に基づいて個人情報は、厳正に取り扱っている。	B		無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	B	消防法に基づき、7/4にオリンパスホール独自の総合消防訓練、また7/27にサザンスカイトワーの商業業務施設の総合消防訓練を行った。	B		無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	B	利用案内に基づき、毎月月初に八王子市民対象の利用者抽選会、毎月2日に一般対象の抽選会を行っている。公平性確保のため受付カードの審査を慎重に行っており、不正の未然発見に効果を上げている。	B		無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B	組織図に基づき、確実な報告、連絡、相談が実行できるよう、常に努力している。毎月1日には責任者会議、また毎日朝礼を行い常に従事者間の連携を図り業務をスムーズに行っている。	B		無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B	専門性の高い分野に関しては、より適正な管理運営をするために第三者に委託している。その水準は、適正と考える。	B		無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	A	ゴミの分別による、資源の再利用100%の推進。利用者にはゴミの減量等協力いただいた。また、管球を閉引いたり、ご迷惑にならない程度に作業時の照明の減光等節電に努めている。さらに、利用者がお使いになる楽屋、リハーサル室等諸室には節電を喚起するサインを掲示した。	A	利用者にも節電等の協力をしていただくことや、職員全員で資源の再利用も確実に進めている。今後も利用者にも協力を得ながら環境配慮に努めてほしい。	無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	サザンスカイトワーの全体の契約電力を2800kWから2200kWへ減じたことにより、電力の単価が、約12%程度減額でき、コスト削減につながった。また、ホールの中で最も電力を消費する客電の点灯時間を可能な限り減らしていることにより、水光熱費が節減できていると考える。	B	契約電力削減はビル全体の節電であるが、ホール側においてもモニター監視による節電を実施しているため、今後も適切な節電の実施を期待する。	無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	ティンパニーを購入したことで、大変便利になったという利用者からのご意見をいただいた。また、ホール客席扉のドアチェック(クローザー)を交換したことにより、扉の開け閉めが格段にスムーズになった。ホワイエ内数カ所に大型の座席表を掲出して好評である。	A	利用者のニーズに応える形での購入等は、大変評価できる。今後も可能な限り利用者のニーズに応え使いやすいホールにすること。	無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	A	財団の主催事業や共済事業への協力を実施している。主催事業の手数料なしチケット販売・広報支援活動等も積極的に協力した。また、東京文化会館を財団に紹介したことにより、10/4スーパーコーラス東京を財団が共催することになった。	A	今後も財団との事業協力及び、共済事業等の提供も実施し更なる協力関係に努めること。	無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

評価区分 A: 目標や計画を上回る成果があったもの B: 目標や計画どおりの成果があったもの C: 目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

7月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4~7月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
10	Ⅲ-18 Ⅳ-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	イベントへの貸館営業により、4/1ゴールデンボンバー、4/7綾戸智恵、4/21WAHHA本舗、4/14秋川雅史、5/20AAA、5/26由紀さおり・安田祥子、7/23-26 SEKAI NO OWARI、7/27三浦大知、7/28うちなーあしひ花やから、7/29ナプヤグレイグ & ハワイアンフラガールズ招致を実施した。	B	ポピュラー関係については問題なく誘致できているため、利用率も順調にきているが、クラシック関係についても誘致活動を推進すること。	無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	サザンスカイタワー商業業務組合との連携で、公演ポスター展のリニューアルや、キャンペーンのプレゼント用として沢田研二、しまじろうのチケットを買っていただいたり、また自主企画”響き渡る”には、協賛広告を出していただいたりと双方で相乗効果的な協力を行った。	B	サザンスカイタワー内の連携については問題なく行っているため、今後は周辺地域との連携等についても活動をしてほしい。	無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

11月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	8~11月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	A	清掃従事者も含むすべてのスタッフで研修を実施し、個人情報保護の重大さを周知、厳正に取り扱っている。また新たに情報セキュリティ対策のマニュアルを作成した。	B	新規に作成した情報セキュリティ対策のマニュアルを活用し、今後も定期的な研修と着実な運用を図ること。	無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	サザンスカイタワーの総合防災訓練に積極的に参加したり、不審者と思われる人への声掛け(あいさつ)、救急隊の進入口はホールの搬入口を基本とするなど緊急時の対応体制をとっている。	B	施設管理者として、ビルからの依頼については積極的に協力して頂き、安全安心な施設(ビル)を目指すと共に、良好な関係を保つこと。	無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	A	利用案内に基づき、毎月月初に八王子市民対象の利用者抽選会、毎月2日に一般対象の抽選会を行っている。公平性確保のため受付カードの審査を慎重に行っており、手の込んだ重複申請も催事の内容を詳細に聴取することで、不正を判明する等厳正に審査している。	B	重複申請等、今後も慎重な審査をし公平性の確保に努めること。	無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	A	稟議を基本に事業体会議(館長・副館長・各責任者)で意思決定をおこない、常に収入と支出のバランスを図り、運営経費の支出を行っている。	B		無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B		B		無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	B		B		無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	節電対策として、夏の間ウォッシュレットの便座・温水のヒーターを停止、ホール客席及び、エントランス・ホワイエ等の照明の点灯時間を可能な限り減らすなど光熱水費を節減、また12月からの電気料金の値上げに備えた。	A	節電可能な個所については可能な限り実行していると認められる。これからも、利用者の皆様にご不便をお掛けすることのない範囲で実施すること。	無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	B		B		無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	A	財団主催や共催の事業に積極的に協力し、広報活動も協力した。その中でも東京MXテレビを財団に紹介し11/24.25のオペラ蝶々夫人の告知番組を作ってオンエアしていただく等、財団の広報活動に対し絶大な効果を得た。	A	今後も財団との事業協力関係に努めて、お互いにとってより良い効果が更に生まれることを期待する。	無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

11月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	8~11月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
10	Ⅲ-18 Ⅳ-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	事業体が得意とするポピュラー関係だけでなく、10/4スーパーコーラス東京、11/4VIVAナオズMCONCERTなどのクラシックコンサートを誘致し、好評を博した。	A	指定管理者が持つ興行系のネットワークを活用し、今後も、お客様のニーズに応えられるよう色々な催しを実施してほしい。	無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	サザンスカイタワー八王子のオープン2周年のキャンペーンで2013.2.5天童よしみのチケットを買っていただく等協力していただき、好評の"これまでの公演ポスター展"は通期で行うこととし内容を逐次入れ替えている。また、近隣のレストランなどに当館の催物案内を置いていただき、チケット販売に協力している。	B		無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	12~3月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		B		無				
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	防火・防災管理者資格を3名追加計4名に、上級救命技能認定者を1名追加計3名とし、緊急時に対応出来る職員を増やした。また、常勤職員を中心にサービス介助士の研修を実施し、ホスピタリティの充実を図った。 さらに施設(会場)管理体制に基づき日頃よりサザンスカイトワー防災センターとの連携を密にとり、11/27にはサザンスカイトワーと合同の消防訓練を行うなど緊急時にスムーズな連携が取れるように備えている。	A	3月12日に常駐職員のサービス介護士による実施研修を行ったことは、サービス向上に寄与するもので評価できる。	無				
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	A	利用案内に基づき、月初の抽選会を中心に利用申請を受け付けている。公平性確保のため受付カードの審査をかなり慎重に行っており、不正の未然発見に効果を上げている。 また、窓口にいらっしゃる利用者や一般のお客様のために事務・受付のスタッフを中心としたミーティングを毎朝実施、さらに、連絡ノートを用いて職員間の情報の共有化を図っている。	B	ホールスタッフが申請書の記入時に重複申請などが疑われる場合、聞き取りを行うなど利用者の公平性を確保に努めている。	無				
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B		B		無				
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B		B		無				
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	A	管球の間引き、トイレ便器の流量調節、便座ヒーターのオフなどハード面での節電は限度があるため、ホール客席や事務室の照明点灯時間を減じるなど運用面での節電を実施した。また、ゴミの減量と分別収集、裏紙の利用など可能なことは日頃から実施している。	B		無				
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	昨年秋に環境配慮行動(LAS-E)にそって提案した電力の削減目標 1,144,000kWh(H23年度後半を基準としてH24年度10%削減)を節電に努力し、1,135,429kWhとクリアしたことで、水光熱費を節約することができた。	A	光熱水費削減に積極的に取り組んでおり評価する。	無				
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	利用者アンケートの表記で常にマイナス要素である駅からホールまでの案内表示を抜本的に改善するためにサザンスカイトワー管理組合に働きかけ、サインの見直しを図っていただいている。また、利用者アンケートの回収率を上げるため、当日忙しく提出いただけない利用者の方々に切手貼付の返信用封筒をお渡しすることにして回収増加を目指している。	A	駅からホールまでの案内表示の改善策の検討は評価できるが、サザンスカイトワー内だけでなく、JRへ働きかけなども行っていただきたい。また、利用者アンケートの回収増加策は引き続きは検討すること。	無				
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	A	1/12ウィーン・ヨハン・シュトラース管弦楽団ニューイヤークンサート2013や1/13東京交響楽団ニューイヤークンサート2013など学園都市文化ふれあい財団の主催・共催事業に積極的に協力し、広報活動にも協力した。また、H24年度学園都市文化ふれあい財団主催事業のチケット販売にて3060枚を手数料無償にて販売協力した。	A	財団の自主事業について、オリンパスホール、財団、市との定例会等を通じて、情報共有、課題解決等に取り組んでいる。	無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

3月

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	12~3月								
						指定管理者の自己評価		所管課評価		改善プラン		所管課確認		
						評価区分	コメント	評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	時期	内容	対応状況	次年度対応
10	Ⅲ-18 Ⅳ-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進②】 興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果	月例報告書	A	ポピュラー系の興業を誘致する際に全国ツアーの初日を当館で行っていただくことで、全国に貼られる公演ポスターのスケジュールの最上段にオリンパスホール八王子の文字が表記されることになり、ホールの全国的知名度(認知度)の向上に貢献した。 また、ツアー演出の創り込みを行って頂くことにもなり4-5日間の利用となり圧倒的な稼働率向上につなげた。	A	ツアーの初日をオリンパスホールで行っていただく営業活動は、高く評価できる。	無				
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	【地域との連携・協働】 地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	昨年同様、サザンスカイトワーのキャンペーンに研ナオコ・野口五郎、高島ちさこ、西本智実のチケットを販売、好評の“これまでの公演ポスター展”をリニューアルして継続、サザンスカイトワーとの共同防火・防災協議会の開催時会議室の提供等、相互協力を進めている。	B	ビル管理組合との連携等は実施しているが、サザンスカイトワー外の商店会や地域の町会等との連携等の拡大に努めてほしい。	無				

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	所管課年間評価		備考
						評価区分	コメント	
1	VI-26	7.11.3	安全安心・危機管理	【情報セキュリティ対策】 個人情報保護の観点から、必要な措置及び管理体制の確立。	情報管理規程 担当者へのヒアリング	B		
2	VI-28	7.11.3	安全安心・危機管理	【緊急対策】 防火、防災、防犯、救急等の緊急時対応の体制が適正であるか。	報告書	A	サービス介護士による実施研修は、緊急時の対応として大変効果がある。今後も継続し計画的に実施すること。	
3	II-11	7.11.3	適正な施設管理・運営	【施設利用の公平性】 施設の市民利用の公平性は保たれているか。 ⇒公平なサービス提供のためのマニュアルづくり(実施)と実際の対応	マニュアル 担当者へのヒアリング	B		
4	I-7	7.11.3	安定した施設管理・運営	【職員の管理体制】 業務を行ううえで、適切な意思決定や確認の方法が取られているか	担当者へのヒアリング	B		
5	I-8 III-17	7.11.3	安定した施設管理・運営	【委託の適正執行・計画的な維持管理】 第三者への委託が計画的になされ、その水準は適正であるか。	月例報告書	B		
6	V-22	7.11.3	環境配慮	【エコ活動】 LAS-Eにそった環境配慮行動を実施する。	月例報告書	B		
7	IV-20	7.11.3	効率的な施設管理・運営	【コスト削減】 委託費、光熱水費、消耗品費・備品購入費の削減に取り組んでいるか。(特に、節電対策)	月例報告書 担当者へのヒアリング	A	光熱水費の削減に、目標値を定め、オリンパスホール全体で取り組んでいる。今後もお客様に協力を得て、理解をいただきながら省エネに努めること。	
8	III-13 III-14	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用者満足度の向上】 利用者からの苦情やニーズに適切に対応し、改善策を講じているか。	月例報告書	A	利用者のニーズにできる限り応えようとしており、また、苦情等の要望を収集する努力をしている姿勢は評価できる。	
9	V-25	7.11.3	サービス向上・利用者増	【利用促進①】 学園都市文化ふれあい財団による館の自主事業へ協力しているか(情報連絡会議・主催事業の手数料無しチケット販売・広報支援・テクニカルアドバイス・ネットワーク協力等)	報告書	A	今後も財団との事業協力及び、共催事業等の提供も実施し更なる協力関係に努めること。	

# 24年度 期中モニタリング(事業評価)シート (別紙様式 2)

施設名: オリンパスホール八王子(八王子市民会館)

NO.	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	所管課年間評価		備考
						評価区分	コメント	
10	Ⅲ-18 Ⅳ-19	7.11.3	サービス向上・利用者増	<p>【利用促進②】</p> <p>興行系の事業誘致や、市民利用を促進するPR・パブリシティ活動の実施内容。 収入を増加するための取組みと効果</p>	月例報告書	A	ツアーの初日をオリンパスホールで行っていただく営業活動は、実績として年7~8件ほどあり、高く評価できる。今後も色々な知恵を出し会い、サービス向上と利用者増に努めること。	
11	V-21	7.11.3	地域との連携・協働	<p>【地域との連携・協働】</p> <p>地域、関係団体(ビル管理組合・商店会等)との連携や協働を行っているか</p>	月例報告書 担当者へのヒアリング	B		